

温泉分析書別表（浴用）

平成 18 年 7 月 19 日

〒321-0165 宇都宮市緑 5-1-5

財団法人 栃木県薬剤師会 会長 長野順一

1、源泉名	真岡インター天然温泉 森の泉
2、源泉所在地	栃木県真岡市長田字北原 1715-1
3、温泉分析申請者	株式会社 富士田商事 代表取締役 田上富美子
4、泉質	ナトリウム-塩化物温泉

5、療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症等は次のとおりである。

浴用の禁忌症	急性疾患（特に熱のある場合）、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中（特に初期と末期）
浴用の適応症	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消火器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進 きりきず・やけど・慢性皮膚病・虚弱児童・慢性婦人病
備考	

浴用の一般的注意事項

（1）浴用上の注意事項

- ア 入浴回数は健康な人でも 1 日 3 回以下が望ましく、高齢者・乳幼児・体の弱い人は 1 日 2 回までとする。
- イ 食欲不振、めまい、不眠など「湯あたり」の症状を起こしたら、入浴を中止する。
- ウ 入浴時間は、熱めのお湯で 10 分以内、ぬるめのお湯で 30 分以内とする。
- エ 高度の動脈硬化症、高血圧症、心臓病のある人は 42℃以上の高温浴を禁忌とする。
- オ 食事の直前・直後および飲酒しての入浴を禁忌とする。
- カ 入浴後は、皮膚の弱い人を除いて、身体に付着した温泉の成分を洗い流さない。
- キ 入浴後は、運動浴の場合は別として、安静を保つ。

注 1 温泉の禁忌症・適応症については専門知識を有する医師の意見を参考にすることが望ましい。

注 2 本別表は参考資料であるので、健康福祉センターより別表が発行されたときはそれに従う。

検査機関：登録番号 14 栃薬 1 号 栃木県薬剤師会検査センター 所長 仁木喜治

この別表は、温泉法第 14 条による掲示に必要な参考資料となるものである。